

少年連盟だより

ののさまといっしょ

—第7号—

発行 新潟教区少年連盟
〒940-2402
新潟県三島郡与板町
新潟教区教務所内
tel 0258-72-2120
fax 0258-72-2536



単
位
会
紹
介

長念寺子ども会

代表 山之内浩乗

長念寺子ども会に参加して

大面小5年 高柳拓人

ぼくは、子ども会で楽しいことが二つあります。それは先生と遊ぶことです。プロレスをしたりいろいろなゲームをしたりすることです。

もう一つは、みんなと面白いことや、こわいことなどを話し合えるところです。

男先生(住職)のお話は、すごく生きていくために大切なことばかりです。いつもゲームと男先生お話を聞き終わるとおかしをもらって帰ります。ビンゴゲームもたまにします。いい賞品があたるかドキドキします。あと、8月の1泊研修会もすごくたのしみです。その理由は、みんなでキャンプファイヤーなどであそぶことです。

長念寺子ども会の年間行事

例会日

毎月第2土曜日

午前9時～午前10時

内容 正信念仏偈

法話

アトラクション

年間行事

4月 入校式

6月 お取越報恩講参拝

8月 1泊研修会

12月 お楽しみ会

3月 修了式

'01 新潟教区夏期少年研修会報告

平成13年8月8日・9日に教区少年連盟の夏期少年研修会を行いました。教区少年連盟主催の夏期少年研修会は、数年ぶりの開催となりました。以前は海水浴場の近くで行う「臨海学校形式」や、関東方面(東京アイズニールランド)への旅行も行われましたが、今年度はスタッフと話し合い、山の中の大自然に触れてみることにしました。新潟別院からバスで1時間半ほど走った、高柳町の「県立こども自然王国」を会場とさせていただきました。数年ぶりの開催ということで、スタッフ・教務所には大変ご苦労いただきました。また、教区内のご寺院のご協力により、五ヶ寺三〇名の子供さんのご参加をいただきました。

参加スタッフも、若手を中心として大勢の協力をいただきました。子供さん達は最初バスの中で、まだ慣れない環境で恥ずかしくて参加していましたが、連れた先生が話をしてくれたり仲間同士で話したりしている様子ばかりでしたが、そのうちお互いにとけ込み、「王国」に着いたら、広場で遊ぶ頃には、すっかり全員友達という雰囲気でした。大はしゃぎの子供達に混じり、大勢の子供達を相手に、スタッフ一同子供達の気持ちになつて一緒に遊び、夜の「キャンプファイヤー」が終わる頃には、子供達よりスタッフの方がくたくたに疲れたようです。

子供達の消灯後(子供達はお楽しみの時間だったようですが・・・)のスタッフミーティングでは、一日の疲れを発散するかのようになり、少しハメを外したことが、今回の反省として感じられます。今後、スタッフ一同意識を高めて研修会に望みたいと思います。

以下に紹介しますのは、参加してくれた子供達に感想文を書いてもらったものの中の、ほんの一部です。どの子供も素晴らしい感想を書いてくれましたが、一様にどの子も「楽しかった」「また行きたいです」と書いてくれていたのを見て、スタッフ一同励まされたいと思いました。

子供達の「来年もあるといいな」という声を大事にし、今後「続けて参りたいと思います。」

皆さんのご協力とご参加をお願いいたします。

参加した子ども達の声

元上組 阿弥陀寺

一年生 むとうよしまさ

しぜんおうこくにいったよ。いろいろなあそびがあったよ。きーほるだーづくりをしたよ。へやばんごうは611。よるねるときはべつとじゃなくてふとんだよ。おもしろかったよ。もうさいこーでした。きやんぶふあいやーのときにげーむをしてよかったです。

三条組 至徳寺

二年生 山本ゆう

ぼくはさいしょどこにいるかわかりませんでした。それでぼくはおてらへ行ききました。それでともだちときてひまそうにしてみました。それでいっぱい人がきてたのしいと思いました。それではなして見たら・・・ともだちになろうとゆつてきました。そして「かいか、しき」がはじまりました。

長岡組 正覚寺

三年生 川せ知なり

ぼくは、こども会のばしょにきたらすごく楽しかったことがあります。それは、しぜんおうこくの夜でした。キャンプファイヤーでした。あつかったけどいろいろなゲームをして、はなびがおもしろかったです。でかいのはなびは、すごくてずっと見ていました。ちっちゃいのはなびもおもしろかったです。

そしてぼくはきんちようしたけどだいじようぶでした。つきにおひるになつておべんとうをたべました。すごくおいしかったです。つきにこどもしぜん王こくへいきました。そしてへやへいって休みました。そのへやのばんごうは611ごうしつです。そしてあそんでとてもおもしろかったです。そしてカレーを作りました。そしてカレーをたべておいしかったです。そしてねるじかんがきてねようとしたとき、よしゆきくんがまくらなげをしてよくねむれませんでした。そしてせんせいによびました。

あつかったけどみんなが
んばつておもしろい夜でした。

元上組 長永寺
四年生 小林 愛衣子

私は、ねる時、はしやいで
起きて、ねむれませんでした。
起きている人もいたみたいだ
けど、
みんな目をつぶっていたの
で、だれが起きていたのかね
ているのか分かりませんでし
た。

「一人だけねむれなかつた
らどうしよう・・・」

そればかりが不安で、ねむ
いのねむれなくなつてしま
いました。

やがて起きているのは私一
人になつてしまひ、ねむれる
人がうらやましいとまで思ひ
ました。

よく日、私は起こされまし
た・・・どうやら私はねむ
れたようです。目の下にでき
たクマも気になるけど、ねむ
れたことを知り、ほつとしま
した。

長岡組 正覚寺
五年生 長東有紀

私は、二日間ですごく楽し
かったのは、ようち園でいっ
しよだった人と友だちになれ
たことです。

正覚寺にしゅうごうした時
は、ぜんぜんしゃべらなかつ
たのに、こども王国に行つて

部屋 入つたら、すごくなか
よくなりました。

夕方のごはんはカレーでし
た。さいしよは甘口を食べて
次に辛いカレーを食べたら
すごく辛かつたです。

夜にふとんをして、まく
らなげをしました。

さいしよは六人でやつて、
次は梅田さんとやりました。

先生たちともしました。
また、こわい話とかもして
耳をふさぎました。

また、こわい話とかもして
耳をふさぎました。

また、こわい話とかもして
耳をふさぎました。

巻組 妙光寺
六年生 田辺俊平

ぼくは、一日目のこども自
然王国での夜のキャンププ
ファイヤーがおもしろくて、とて
もいんしようにのこりました。

楽しいゲームや、はじめ
しつたゲームがいっぱいあり
ました。中でもいちばんおも
しろかつたのが「雨・風・嵐」

がいちばんおもしろかつた
です。いっばいごいて、こや
になつたり中の人になつたり
しました。

二日目は「木ーホルダー」
作りがおもしろかつたです。

じぶんのオリジナルの「木ー
ホルダー」が作れたり、おも
しろい絵が書けたのでよかつ

たです。

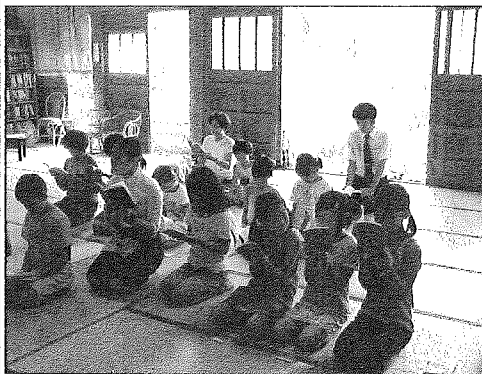
夏期巡回報告

巻組 妙光寺 井上慶永

新潟教区の夏の恒例行事と
なりつつある、龍谷大学宗教
教育部のメンバーによる夏期
巡回、初めて参加しました。
戦時中の学童疎開をのぞけば、
妙光寺本堂に50名近くの子
供たちの歓声がこだましたの
は初めてのことでろうと思ひ
ます。



子ども無く皆神妙に聞いていま
した。ゲームが始まると緊張
もほぐれて本堂がにぎやかに
なります。巻の場合は近隣小
学校が二つあり、お互い見
知らずという子供たちも沢
山いました。子供たちも解
けて盛り上がりました。後日寄
せられた感想には保護者から
のお礼もありましたが、な
よりも子供たちが「また来年
も来たい！」と言ってくれた
ことにうれしさがこみ上げた
きます。お寺がお年寄りの方
間と言われた久し振りですが、
決して子供たちから拒絶され
ていないわけではありませ
んでした。子供からお年寄り
までが共に集える場という本
寺の存在価値を再確認した
縁であつたと思ひます。



めての催しだったので、法座
の形式は龍大生におまかせ
した。音楽法要に始まり、
「いのち」の大切さを説く法
話まで、子供たちは初めての
経験で緊張ぎみだったよう
です。

1年生から6年生まで参加
していましたが、騒ぎ立てる

少年教化研修会のコリナ

少年教化寺族婦人研修会に参加して

長永寺 鐘水 智子

昨年七月三・四日の二日間で行われた、「第八回少年教化寺族婦人会」に参加させていただきました。会場は本山の開法会館、内容は盛り沢山で、総裁様ご臨席のもとの開会式がはじまりました。

大橋紀恵先生の「いのちの伝承」と題した講演があり、これを受けて「あんな日校、こんな子供会」というテーマのもとに話し合いが持たれました。

地域を超えた情報の交換や活動の展開、さらには今後の課題などが話し合われました。お互いが抱えている問題を、自分の問題として受け止め、真剣に話し合われました。とりわけ、忙しい、忙しいと言いう子供達にどう関わっていったらよいのかが話し合われていました。

そして、一日目の夜、二日目の中で、スタッフの方々に

よって、ゲームの指導や「ともしびの集い」、クラフト制作などを教わりました。

フリートーキングでは、子供の立場に立った学習と同時に、私たち大人の役割の大切さを味わうことが出来ました。

このような二日間の研修を通じ子供会の活動が、私達宗門において、とても重要な活動の一つであった事を学びました。

特に今、子供達の心の問題が言われています。更には学校の週五日制を目前にしている時にこそ、少年教化への役割があるのではないかと思えます。手をこまねいているばかりでなく、何か自分に出来ることを見出し、輝く子供達の未来に向かって、共に考え話し合うことが出来たらと、思いを新たにしています。

この研修がどこまで生かせるか分かりませんが、一つずつ

つ役割を勤めていけたら幸いです。

最後に、今回の研修で沢山の教えをいただいたことに感謝すると共に、すでに子供会をやっておられる方、これからやってみようと言う方には、非次回の研修会参加をお勧めし、学びの友の和が出来てゆけることを願っています。

編集後記

やつと春の匂いがしてきました。皆様はいかがが経過でしょうか。今年も発刊が遅くなり、すいませんでした。来年こそは、早く発刊できるようにスタッフ一同頑張ります。

二〇〇二年研修会・行事予定

平成十四年度も少年連盟の行事が行われる予定です。

本山の方では、

少年教化推進員養成研修会

期 日 二〇〇二年(平成十四)年六月五日(水)～七日(金) (三日間)

会 場 本願寺開法会館

第九回少年教化寺族婦人研修会

期 日 二〇〇二年(平成十四)年七月十日(水)～十一日(木) (二日間)

会 場 本願寺開法会館

第二七回少年連盟中央研修会

期 日 二〇〇三年(平成十五)年三月二十六日(水)～二十八日(金) (三日間)

会 場 本願寺開法会館

等が行われます。

また教区においては

八月上旬に一泊二日の少年研修会を予定しています。

また、八月中旬から下旬に、巡回子ども会(京都龍谷大学学生、または京都女子大学学生)を予定しております。

本山での行事への参加は随時募集しておりますので、申し込みやお問い合わせは教務所までお願いします。

教区少年連盟行事の詳しい日程等は、決定次第、案内いたします。